

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成26年度実績評価）

事業名	子育て等家庭生活や地域活動における男性の参加促進						掲載ページ		
							34		
コスト	事業費	平成26年度執行額		平成27年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	総務企画局
		329,786	千円	336,918	千円	施策名	働き方の見直し	担当課	男女共同参画推進課
		<small>男女共同参画センター及び勤労婦人センター管理運営事業費総額。本事業はその一部。</small>		<small>男女共同参画センター及び勤労婦人センター管理運営事業費総額。本事業はその一部。</small>					

【Plan】計画 → 【Do】実施 → 【Check】評価

目的	何を（誰を）どのような状態にしたのか 子育て等の家庭生活において、家族で協力しながら子育てができるように、男女共同参画センター・ムーブ及び勤労婦人センター・レディスにおいて、男性向け家事・子育て関連講座等を開催するとともに、地域における広報啓発事業を実施し、男性の家事・子育てなどへの参画を進めます。	活動実績 男女共同参画センター・ムーブ及び勤労婦人センター・レディスにおいて、男性の「男女共同参画」に対する理解を深めるためのセミナーや、男性が家事などの家庭生活に積極的に参画できるようになるための実務講座などを開催しました。
活動計画	男女共同参画センター・ムーブ及び勤労婦人センター・レディスにおいて、男性向け家事・子育て関連講座を開催します。（指定管理委託） NPO等と協働で、地域における広報啓発事業を実施します。	

活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）	→	【活動の状況】
	ムーブ及びレディスでの男性向け家事・子育て関連講座開催数	男性の家事・子育てへの参画を積極的に進める手段の一つとして、ムーブ及びレディスにおいて男性向け家事・子育て関連講座は有効であると考え、講座開催数を活動指標としました。	16 講座	同程度	21 講座	大変順調
（最終目標と最終年度） -				131.3 %		
ムーブ及びレディスでの男性向け家事・子育て関連講座参加者数	男性の家事・子育てへの参画を積極的に進める手段の一つとして、ムーブ及びレディスにおいて男性向け家事・子育て関連講座は有効であると考え、講座参加者数を活動指標としました。	745 人	増加	1,007 人	順調 やや遅れ	順調
	（最終目標と最終年度） -			135.2 %		

【Check】評価（分析）

分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	ムーブ及びレディスにおいて、家庭生活への男性の参画促進のために、「父と子の食育講座」や「エプロン男子」、「洗濯男子」などを実施し、知識と実技を習得してもらうことが出来ました。また、NPO等との協働による広報啓発事業において、ワーク・ライフ・バランスの理解促進に努めるなど、概ね計画どおり実施しました。講座の参加者数が増加したことなどから、順調としました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	ムーブ及びレディスの運営については指定管理者制度を導入するとともに、NPO等との協働により広報啓発事業を実施するなど、効率的な事業実施に努めています。

【Action】 目的実現のために平成27年度以降に実施すること

平成27年度以降も引き続き、ムーブ及びレディスでの男性向け家事・子育て関連講座や、地域における広報啓発事業を実施し、男性の家事・子育てなどへの参画促進に向けた取り組みを進めます。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成26年度実績評価）

事業名	男女共同参画フォーラムin北九州開催支援						掲載ページ
							34
コスト	事業費	平成26年度執行額	平成27年度予算額	政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	総務企画局
		4,156 千円 <small>「地域における男女共同参画推進啓発事業」費総額。本事業はその一部。</small>	4,139 千円 <small>「地域における男女共同参画推進啓発事業」費総額。本事業はその一部。</small>	施策名	働き方の見直し	担当課	男女共同参画推進課

【Plan】計画 →				【Do】実施 → 【Check】評価		
目的	何を(誰を)どのような状態にしたのか	男女共同参画社会の実現を目的として、北九州市女性団体連絡会議と協働で「男女共同参画フォーラムin北九州」を開催し、地域における男女共同参画に関する理解を深めます。		活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	「男女共同参画フォーラムin北九州」を開催します。					
活動指標	指標 (数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)	前年度実績	目標	実績 (達成率)	→	【活動の状況】
	「男女共同参画フォーラムin北九州」実施回数	37回	—	37回	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	北九州市女性団体連絡会議と協働で当事業を実施することは、地域における男女共同参画に関する理解を深めることにつながると考え、活動指標としました。 (最終目標と最終年度)---					
	「男女共同参画フォーラムin北九州」参加者数	3,107人	—	3,404人	順調 やや遅れ 遅れ	順調
北九州市女性団体連絡会議と協働で当事業を実施することは、地域における男女共同参画に関する理解を深めることにつながると考え、活動指標としました。 (最終目標と最終年度)---						

【Check】評価(分析)		
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。 北九州市女性団体連絡会議と協働で「男女共同参画フォーラムin北九州」を市内一円で開催し、概ね計画どおり広報・啓発活動を行いました。 若年層や男性の参加をさらに促していくことが必要となりますが、実施内容や広報等を見直しながら実施しており、参加人数も前年度より増えていることから順調としました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。 地域における男女共同参画に関する理解を一層深めるため、北九州市女性団体連絡会議と連携を図りながら、効率的な広報・啓発活動に努めています。

【Action】 目的実現のために平成27年度以降に実施すること
平成27年度も引き続き、北九州市女性団体連絡会議等関係団体と連携して、「男女共同参画フォーラムin北九州」を継続して開催するとともに、地域での男女共同参画推進活動の中心となるファシリテーター(会議などでの調整役)の活用を図ります。参加者が固定化しないよう、さらに幅広い層の市民の参加を促すため、効果的な広報啓発に努めていきます。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成26年度実績評価）

事業名	小中学校向け男女共同参画副読本の作成及び活用促進						掲載ページ		
							34		
コスト	事業費	平成26年度執行額		平成27年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	総務企画局
		7,348	千円	5,976	千円	施策名	働き方の見直し	担当課	男女共同参画推進課
		「男女共同参画基本計画推進事業」費総額。本事業はその一部。		「男女共同参画基本計画推進事業」費総額。本事業はその一部。					

【Plan】計画 → 【Do】実施 → 【Check】評価

目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	男女共同参画についての基本的な項目を分かりやすくまとめた副読本を、小中学生に配布し、子どもの頃からの男女共同参画意識の定着や進路選択の参考として役立てます。	活動実績	活動結果は下記のとおりです。			
活動計画	小学5年生用副読本「レッツ」及び中学1年生用副読本「ひびき愛」を改訂、配布し、教育委員会等と連携して、教育活動での活用促進に努めます。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）	→ 【活動の状況】	
	小中学校における副読本活用率		100 %	100 %	100 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	道徳・総合学習の授業やホームルーム等の学級活動において副読本を活用することで、子どもたちに男女共同参画意識の定着を図ることができると考え、活動指標としました。 （最終目標と最終年度） 100%（-）				100.0 %		
						順調	
（最終目標と最終年度）							

【Check】評価（分析）

分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	内容を一部改訂した副読本を教師向け活用の手引きとともに、市立小中学校に配布しました。また、学級活動や道徳の時間、教科の学習などでの活用を教員委員会と連携して働きかけるなど、概ね計画どおり取り組みました。以上のことから、順調としました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	教育委員会と連携を図って、新学期の教科書配布に併せて各学校に配布し、配送料等の経費節減に努めています。

【Action】 目的実現のために平成27年度以降に実施すること

平成27年度も継続して副読本を作成・配布し、教育委員会等関係機関と連携をとりながら、教育における様々な時間や場面において副読本の活用を図ります。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成26年度実績評価）

事業名	若者層向け男女共同参画広報・啓発事業						掲載ページ		
							34		
コスト	事業費	平成26年度執行額		平成27年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	総務企画局
		4,156	千円	4,139	千円	施策名	働き方の見直し	担当課	男女共同参画推進課
		<small>「地域における男女共同参画推進啓発事業」費総額。本事業はその一部。</small>		<small>「地域における男女共同参画推進啓発事業」費総額。本事業はその一部。</small>					

【Plan】計画 →

目的	何を（誰を）どのような状態にしたのか 高校生や大学生などの若年層に対し啓発パンフレットを作成・配布し、就労の重要性やワーク・ライフ・バランスの推進など、男女共同参画に関する啓発を行います。	活動実績 活動結果は下記のとおりです。
活動計画	男女共同参画若年層向け啓発パンフレット等を活用した若年層に対する広報啓発を行います。	

活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）	→	【活動の状況】
	若年層向け広報啓発事業等におけるパンフレット配布人数	若年層に対する男女共同参画に関する啓発手段の一つとしてパンフレットの配布は効果的であると考え、活動指標としました。 （最終目標と最終年度）	3,393 人	-	5,090 人 %	大変順調
若年層向け男女共同参画啓発事業の開催回数		45 回	-	43 回 %	順調 やや遅れ 遅れ	順調

【Check】評価（分析）

分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	男女共同参画啓発冊子「わりカン!？」やワーク・ライフ・バランス啓発リーフレットなどを、高校生や大学生など若年層対象の「男女共同参画フォーラムin北九州」や、学校等で開催される男女共同参画に関する講座で配布しました。また、NPO等と協働で実施している若年層向けの広報啓発事業は、学校等の人数や要望に合わせ、講義形式だけでなく、自ら考えるための少人数制ワークショップ形式での対応も行うことができるなど、効果的な啓発ができるような体制としています。実施回数はほぼ前年並みですがパンフレット配布数は増加したため、順調としました。
	【経済性】 【効率性】の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	NPO等と協働で実施している若年層向けの広報啓発事業等において、効率的に啓発パンフレットを配布するなど、効果的な事業実施に努めています。

【Action】 目的実現のために平成27年度以降に実施すること

平成27年度も継続して、NPO等関係機関との連携を図りながら、「地域における男女共同参画推進啓発事業」や「男女共同参画フォーラムin北九州」、ムーブ・レディスの講座・出前講演等を通じてリーフレット等を配布し、若年層に対する広報・啓発に積極的に取り組みます。